

第4章

公共交通に対する住民ニーズの把握

4. 公共交通に対する住民ニーズの把握

4-1. 住民ニーズの把握方法

公共交通に対する住民ニーズを把握するため、下記に示す2種類の市民アンケート結果を活用し、整理します。

(1) 「次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果報告書（平成29年3月/福津市）」より

- ①調査地域：福津市全域（8つの郷づくり地域別に調査票を作成）
- ②調査対象者：福津市に住民登録している18歳以上の住民 4,000人
（8つの郷づくり地域から各500人を抽出）
- ③抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
（8つの郷づくり地域から各500人を抽出）
- ④調査期間：平成29年2月7日～2月21日
- ⑤回収状況：4,000通配布し、2,005通回収（回収率50.1%）

(2) 「ふくつミニバスに関するアンケート」より

- ①調査対象：ミニバス利用者
- ②配布・回収方法：
 - 〈勝浦地域・津屋崎地域・福間地域・宮司地域〉
 - ・郷づくりを通じてシニアクラブや自治会長によりアンケート票を配布・回収
 - 〈上西郷地域〉
 - ・各戸配布
 - 〈神興地域・神興東地域・福間南地域〉
 - ・ミニバスの車内でアンケートを配布・回収
- ③調査期間：平成30年8月上旬～10月中旬
- ④回収状況：2,423通配布し1,050通回収（回収率43.3%）

4-2. 住民ニーズの概要

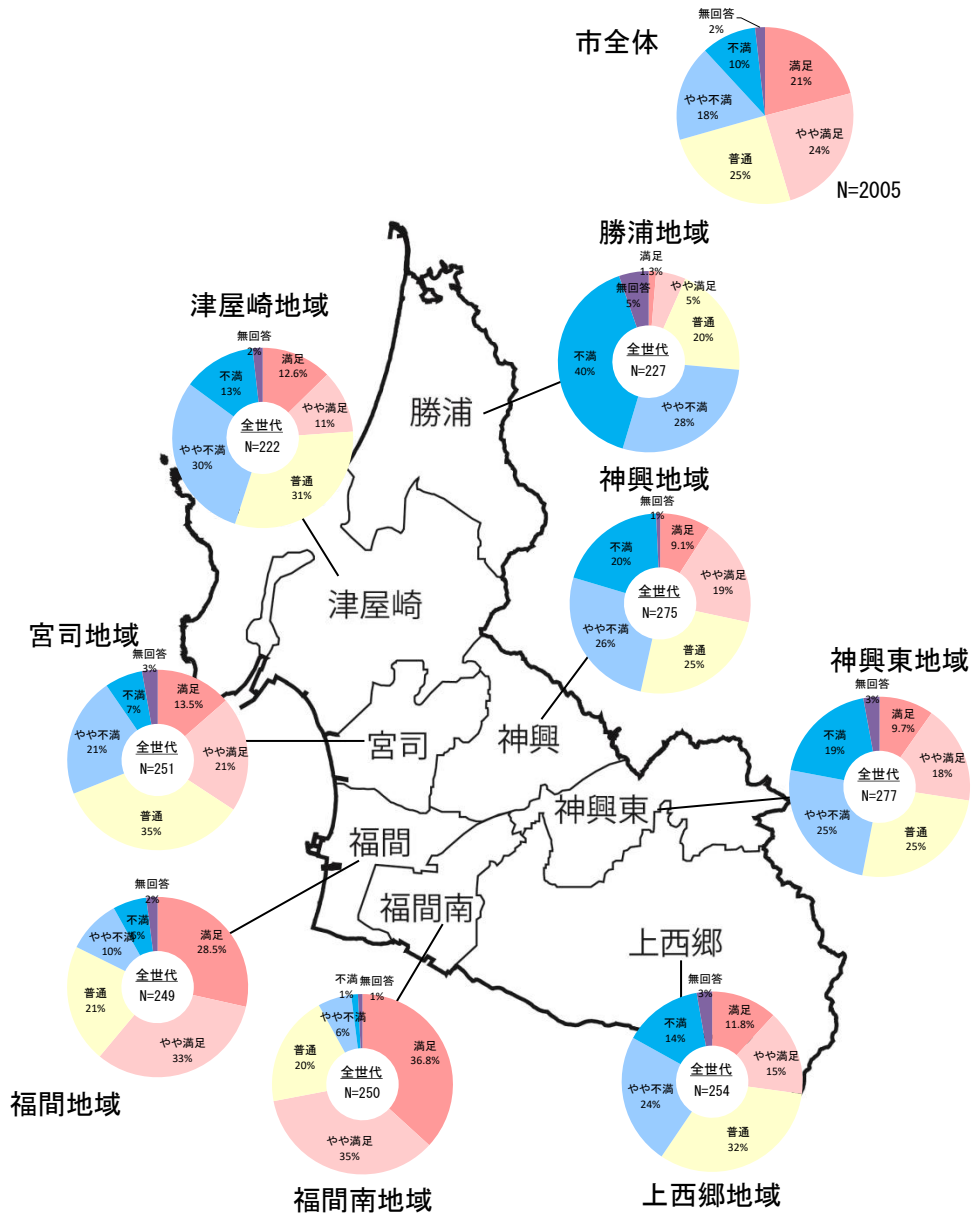
市民アンケートの結果については、概要として下記を整理します。

【目次】	
(1) 日常生活利便性に対する満足度…57	(5) ふくつミニバスの利用状況・今後の利用予定・要望…75
①日常の買い物の便利さ…57	①「ふくつミニバス」の利用状況・・・75
②買い物や通院などの日常の交通の便利さ…60	②「ふくつミニバス」の今後の利用予定…78
③通勤・通学の便利さ…63	③「ふくつミニバス」への要望…79
(2) 買い物に関する移動先・周辺環境（買い物をする場所）…66	(6) 定住意向…81
①普段の買い物先（移動先）…66	
②買い物をする場所について…69	
(3) 日常の利用施設…70	
(4) バスなどの交通の利便性…72	

(1) 日常の生活利便性に対する満足度

① 日常の買い物の便利さ

- ・満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- ・宮司地域は、満足・普通・不満との回答割合がほぼ同じです。
- ・上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。

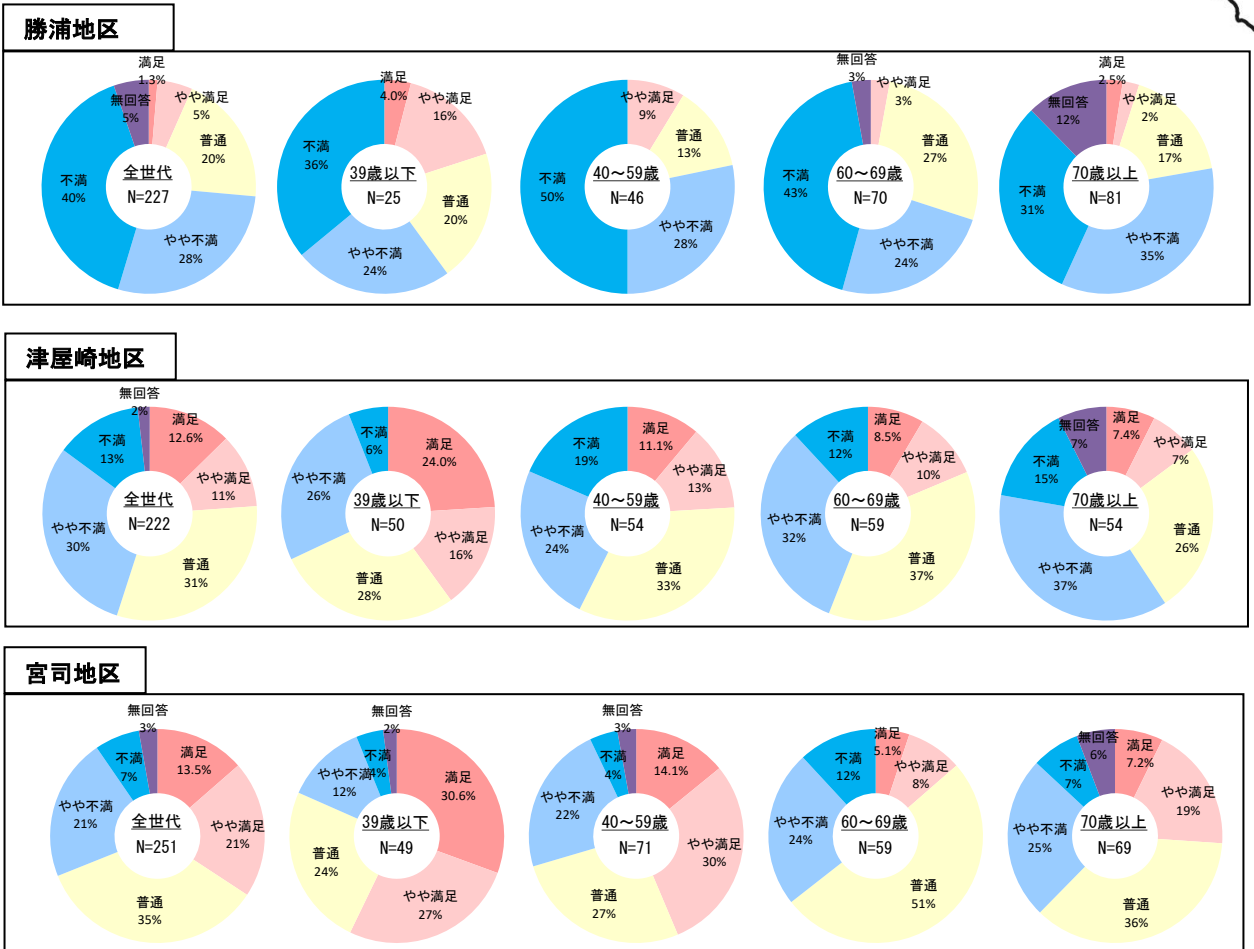


資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

▲ 日常の買い物の便利さ

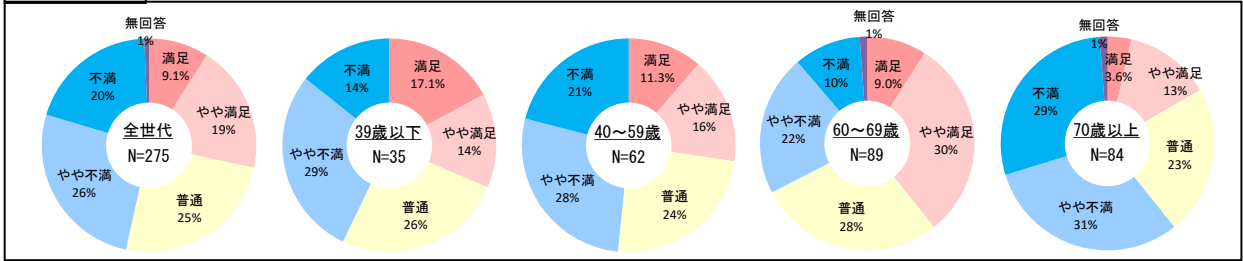
《世代別》

- ・世代別にみた場合、各地域とも39歳以下はその他世代に比べて満足度が高くなっています。
- ・特に、勝浦地区・津屋崎地区・神興東地区・上西郷地区・宮司地区では、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して60歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著に表れています。

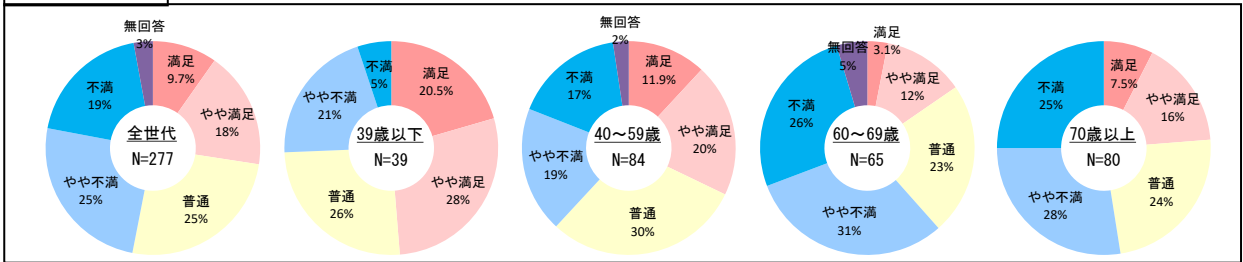


▲ 日常の買い物の便利さ（世代別）—1/2

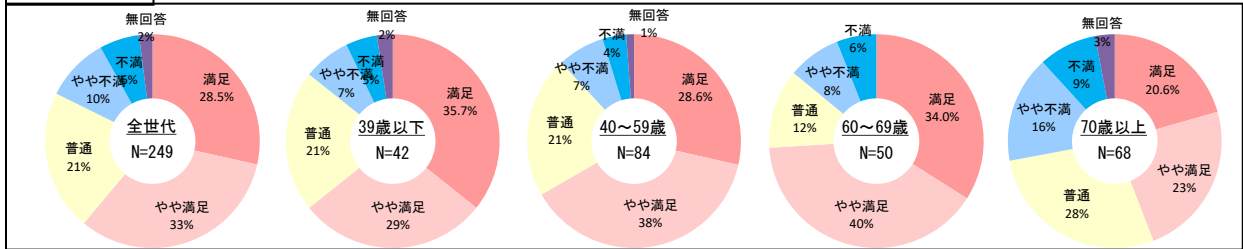
神興地区



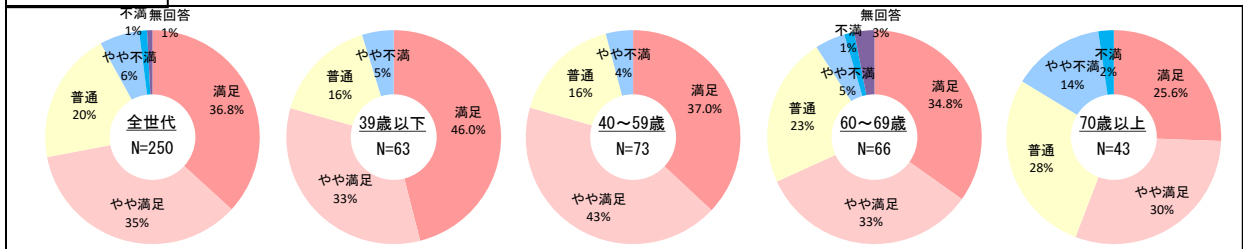
神興東地区



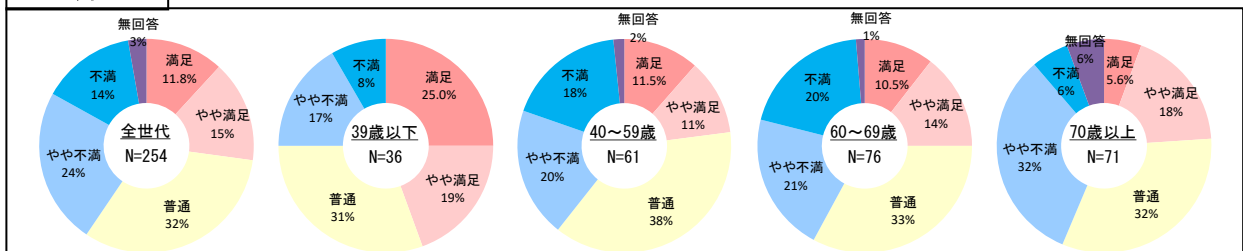
福間地区



福間南地区



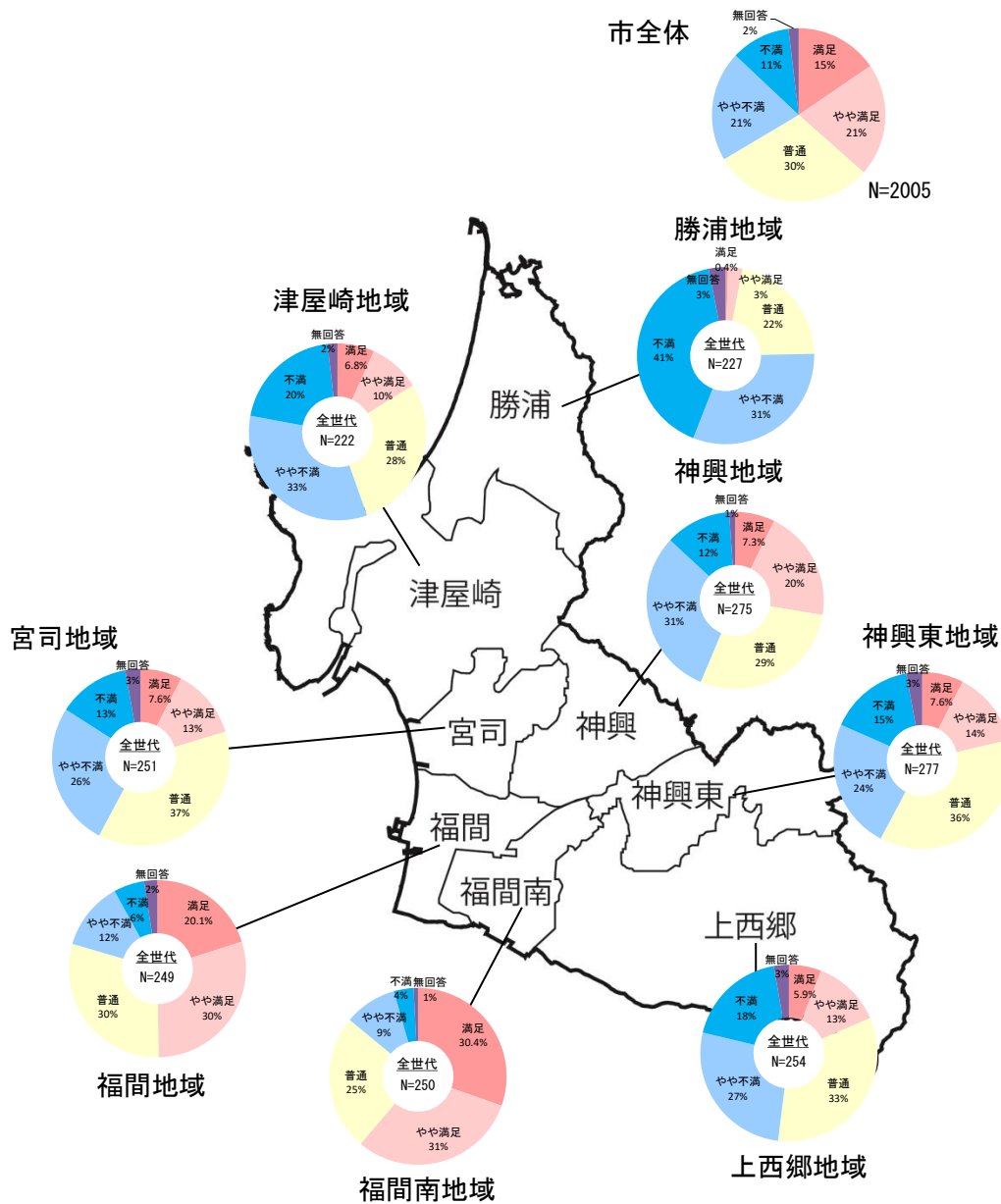
上西郷地区



▲ 日常の買い物の便利さ (世代別) —2/2

②買い物や通院など日常の交通の便利さ

- 満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- 上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。

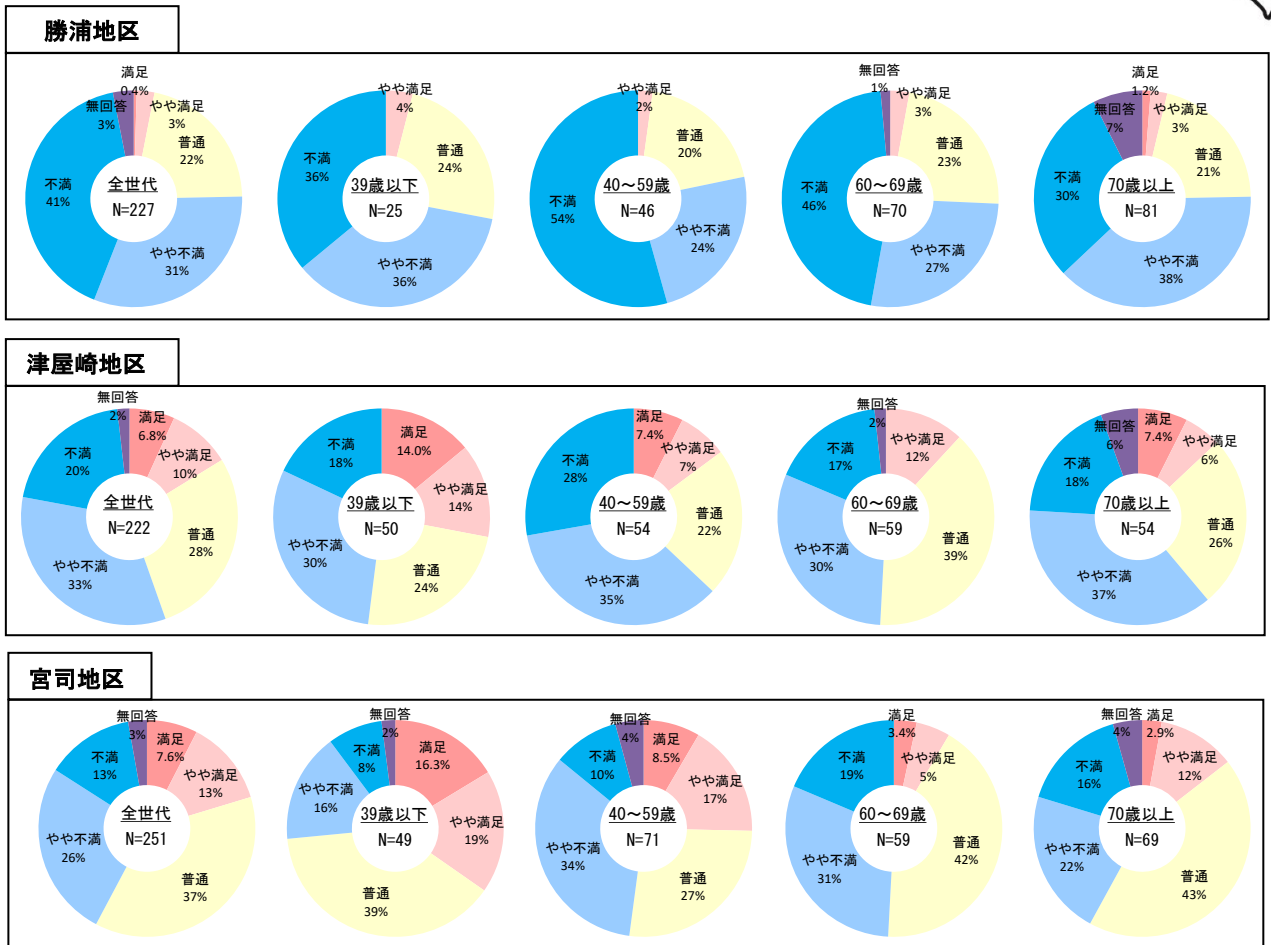


資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成29年3月/福津市)

▲買い物や通院など日常の交通の便利さ

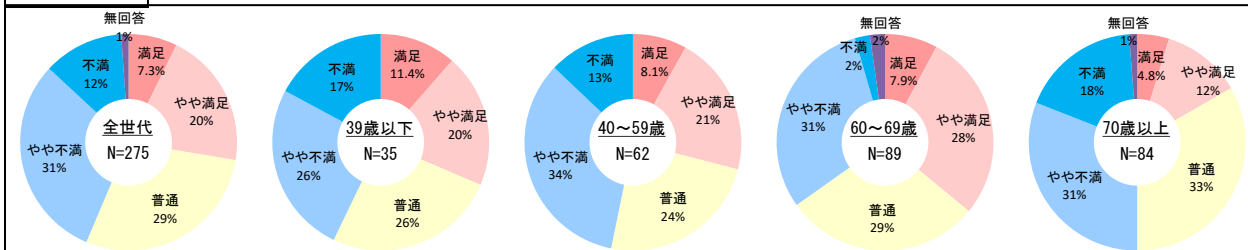
《世代別》

- ・福間南地域・福間地域は、各世代で満足度が高い傾向にあります。
- ・神興東地区は、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して40歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著にあります。
- ・勝浦地域は、各世代で満足度が低い状況です。

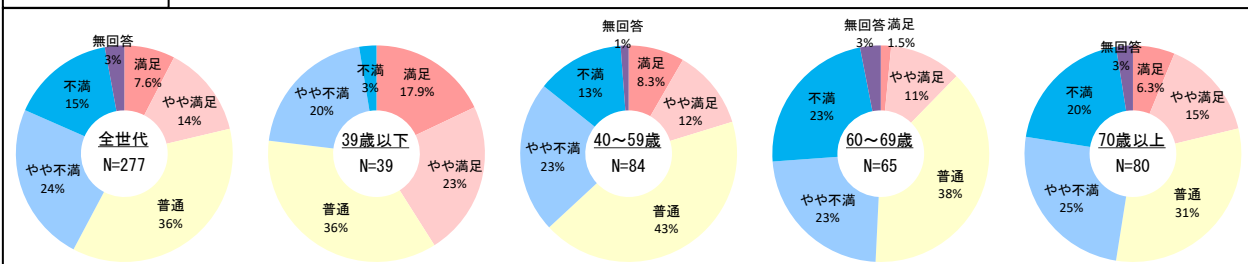


▲買い物や通院など日常の交通の便利さ（世代別）—1/2

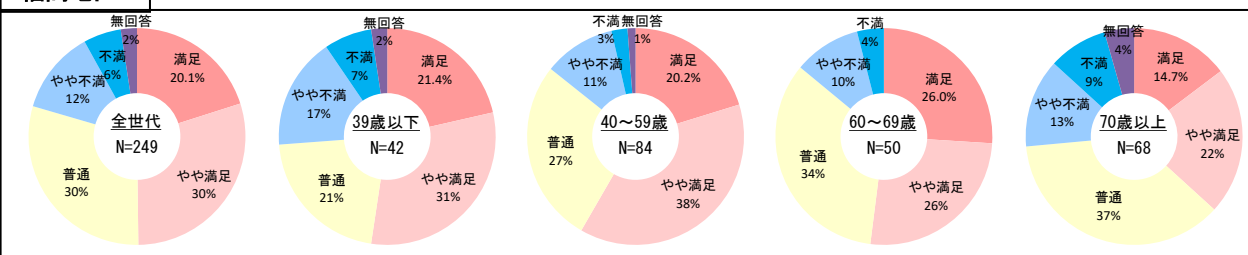
神興地区



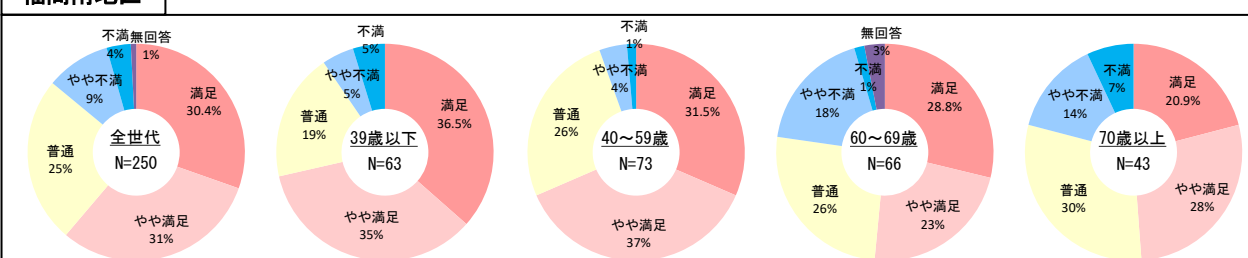
神興東地区



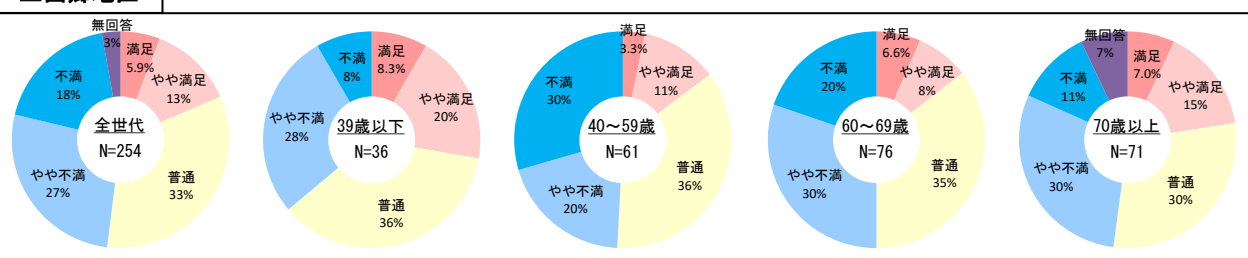
福間地区



福間南地区



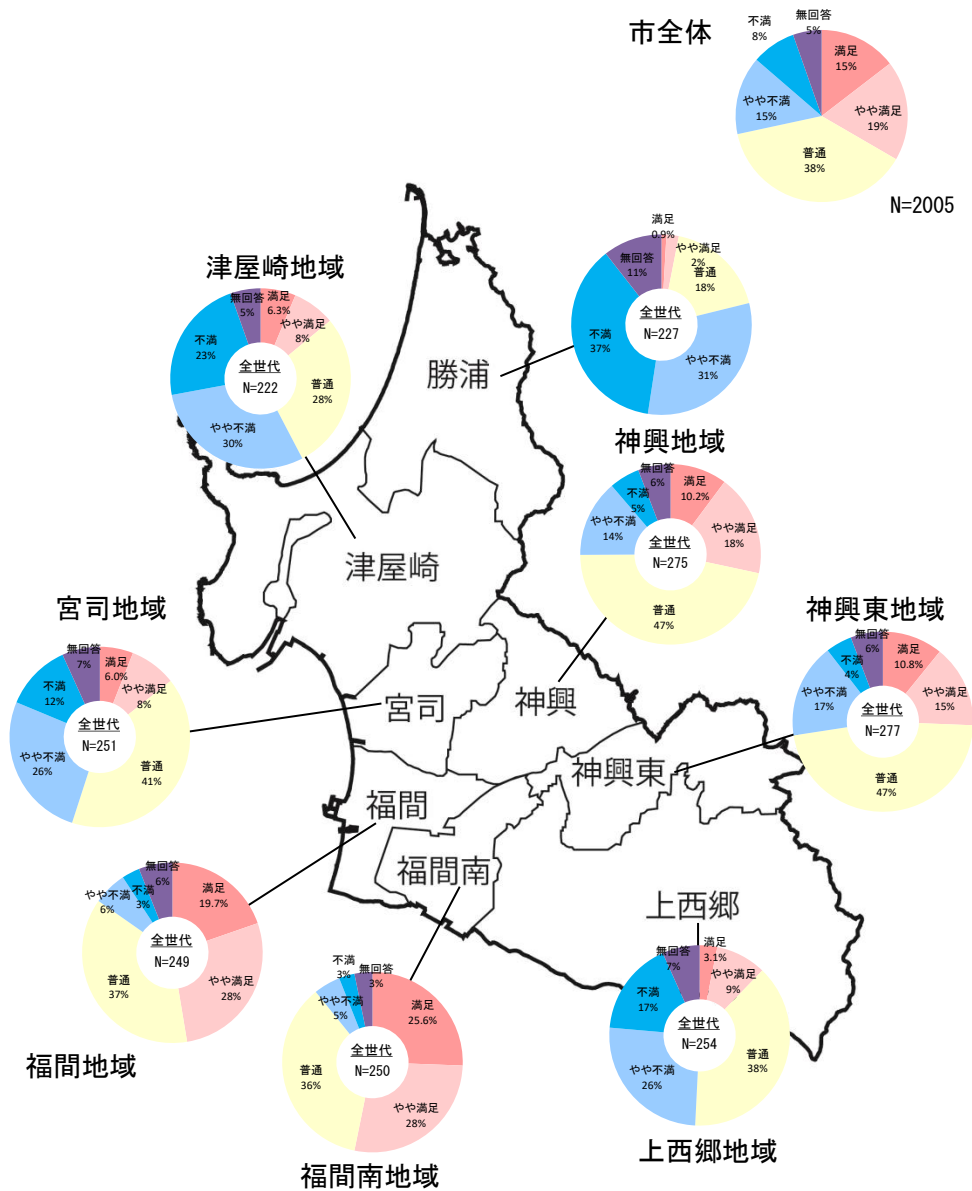
上西郷地区



▲買い物や通院など日常の交通の便利さ（世代別）—2/2

③通勤・通学の便利さ

- 普通との回答が、勝浦地域を除くその他地域で約3～5割を占めます。
- 満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- 神興地域・神興東地域では、満足と不満がほぼ同じです。
- 上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。

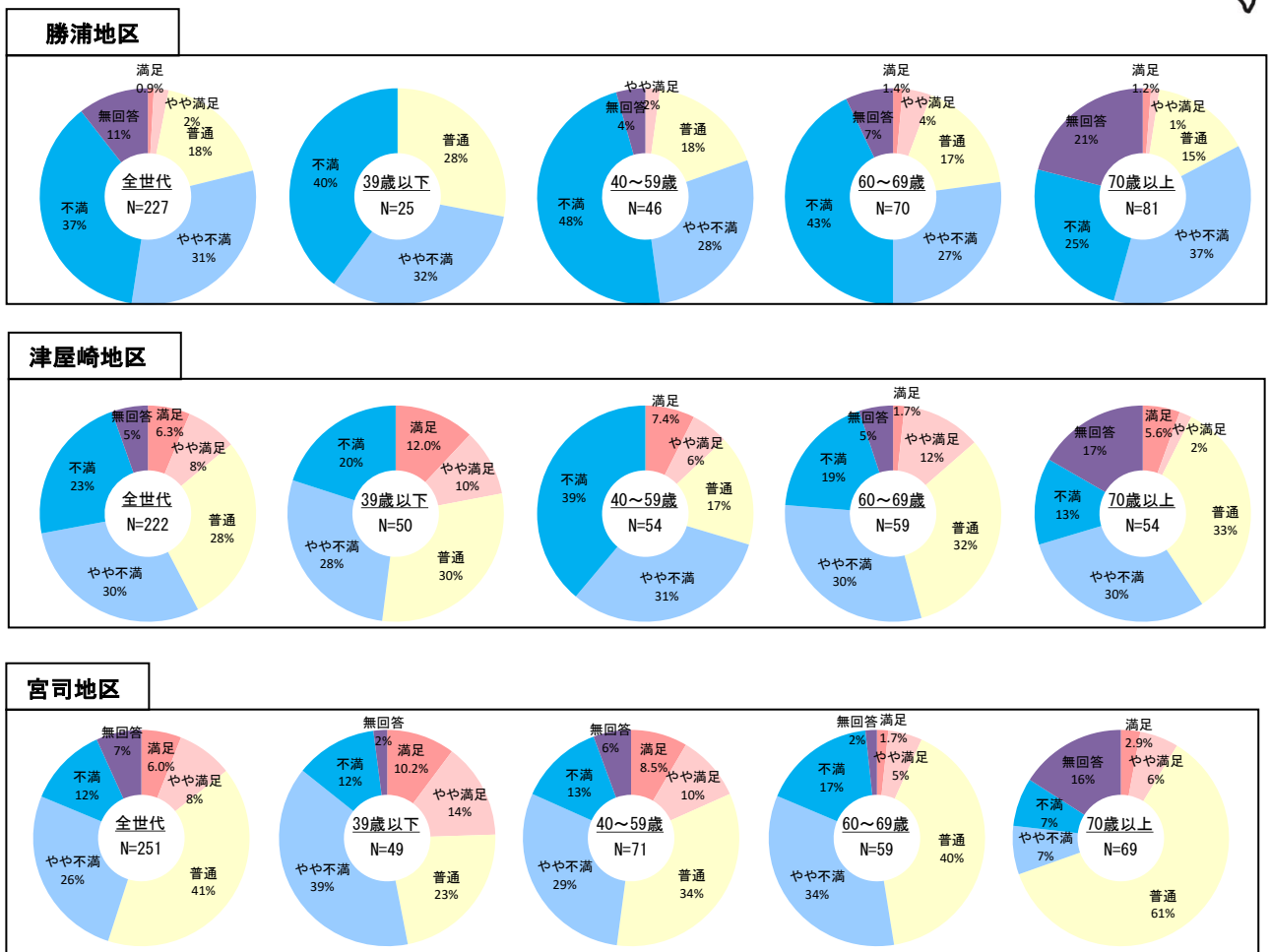


資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成29年3月/福津市)

▲通勤・通学の便利さ

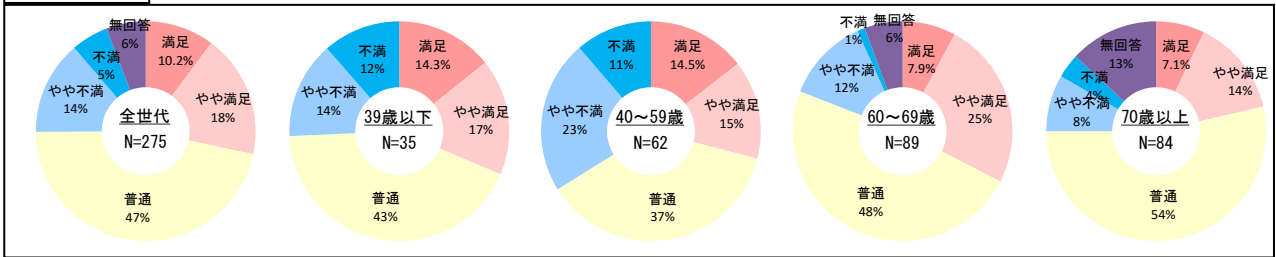
《世代別》

- ・福間南地域・福間地域は、各世代で満足度が高い傾向にあります。
- ・神興東地区は、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して40歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著にあります。
- ・勝浦地域は、各世代で満足度が低い状況です。

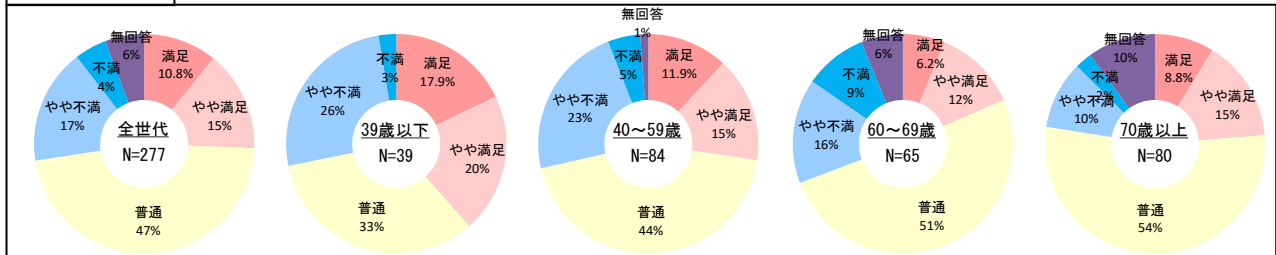


▲通勤・通学の便利さ（世代別）—1/2

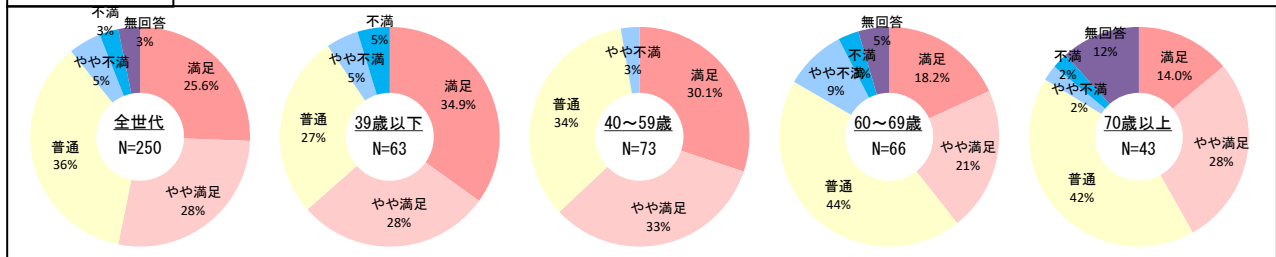
神興地区



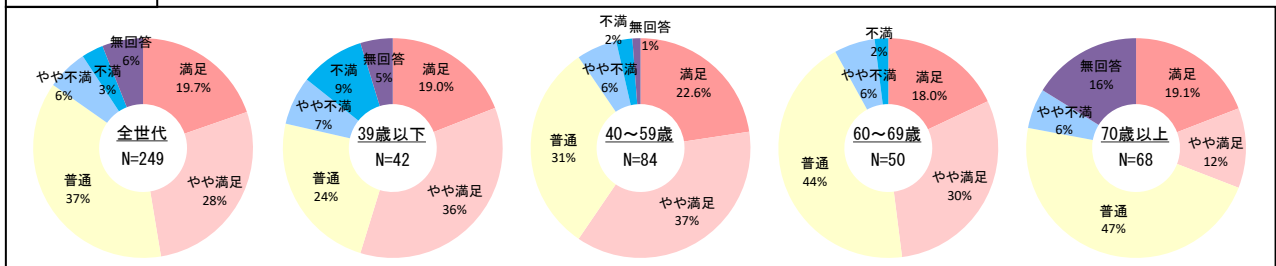
神興東地区



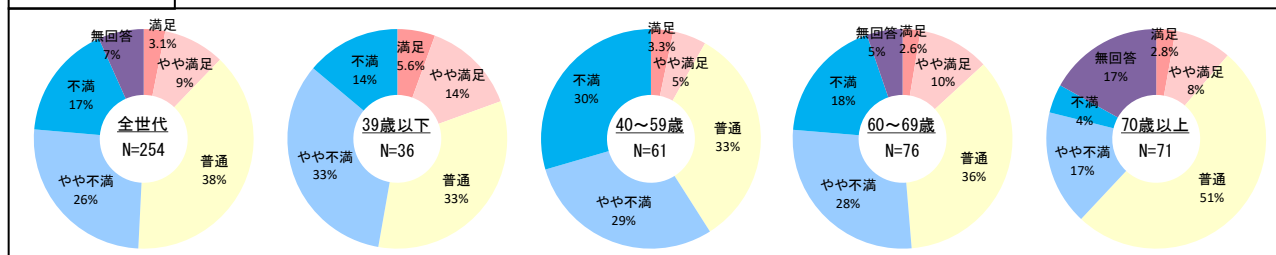
福岡南地区



福岡地区



上西郷地区

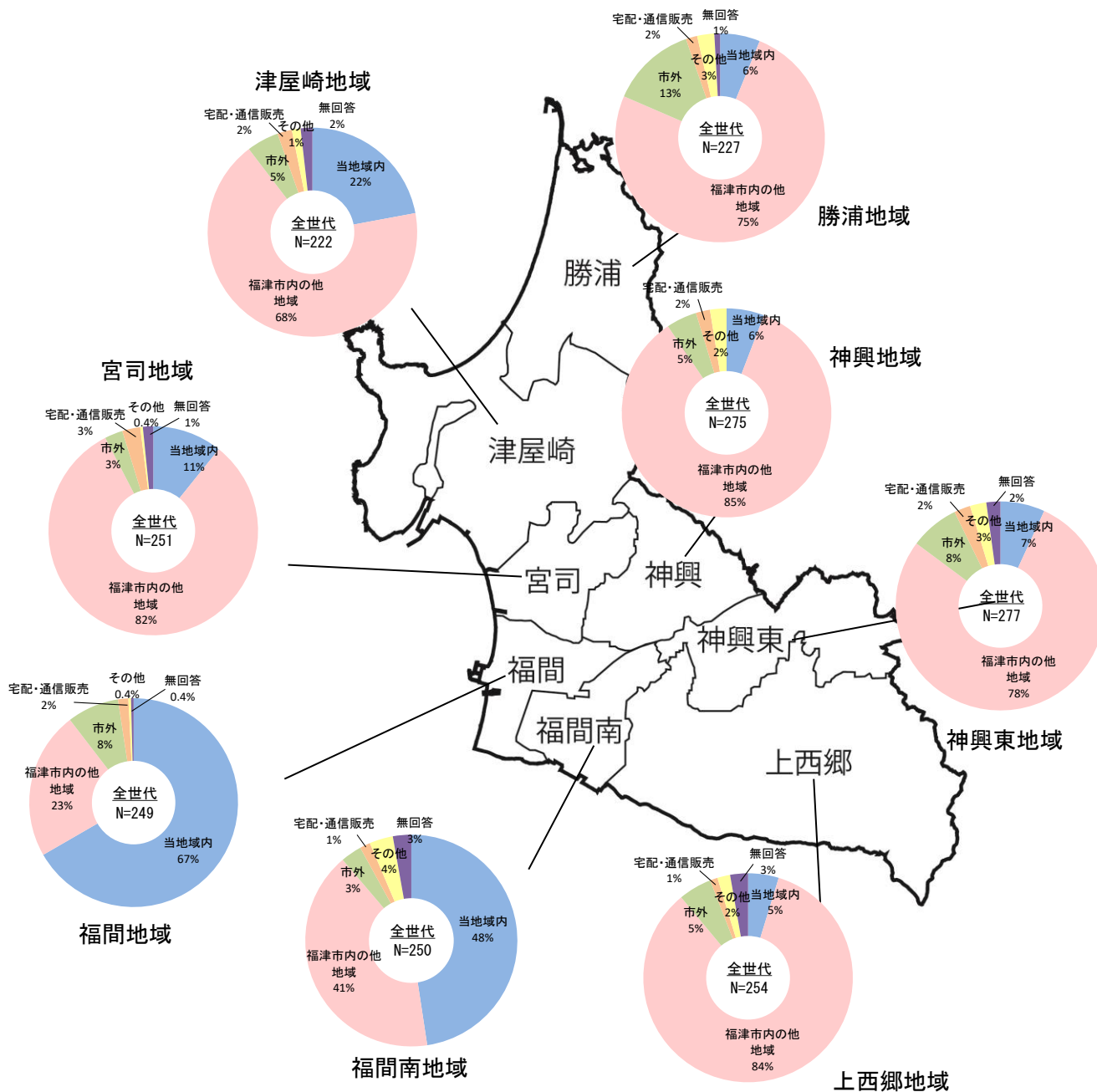


▲通勤・通学の便利さ（世代別）—2/2

(2) 買い物に関する移動先・周辺環境（買い物をする場所）

① 普段の買い物先（移動先）

- ・「当地域内」との回答が最も多いのは福間地域、次いで福間南地域であり、ともに約 5 割を占めます。
- ・一方、上記以外の地域は、「福津市内の他地域」との回答が最も多く、約 7～9 割を占めます。

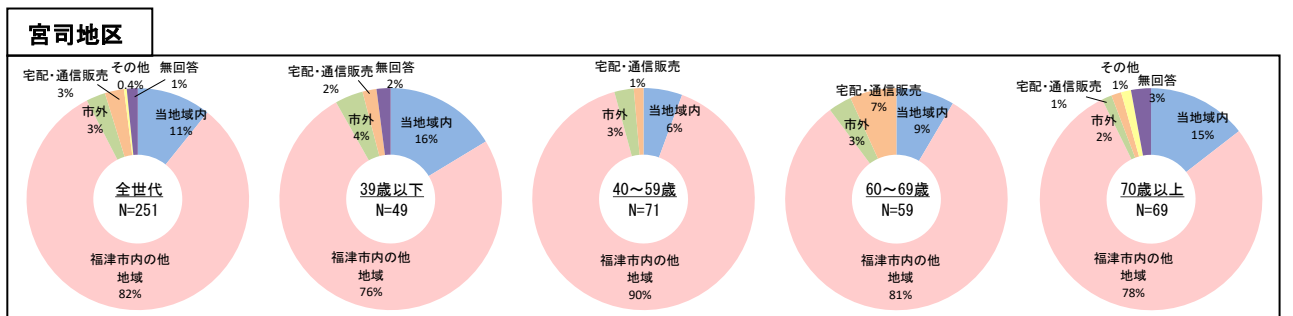
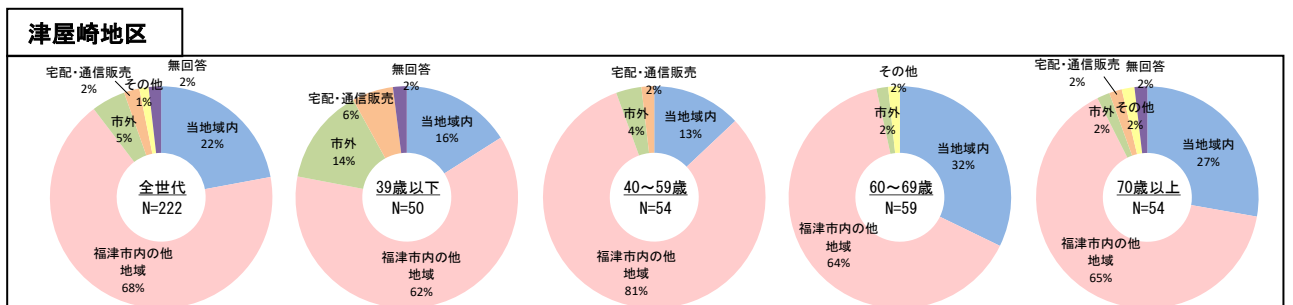
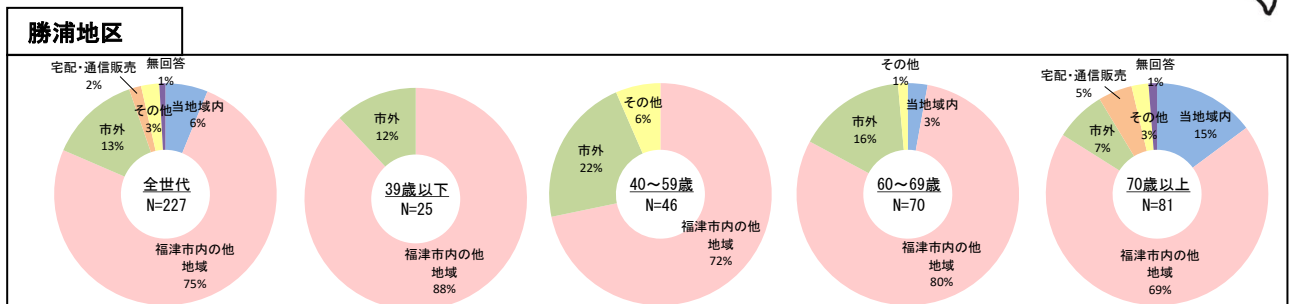


資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

▲ 普段の買い物先（移動先）

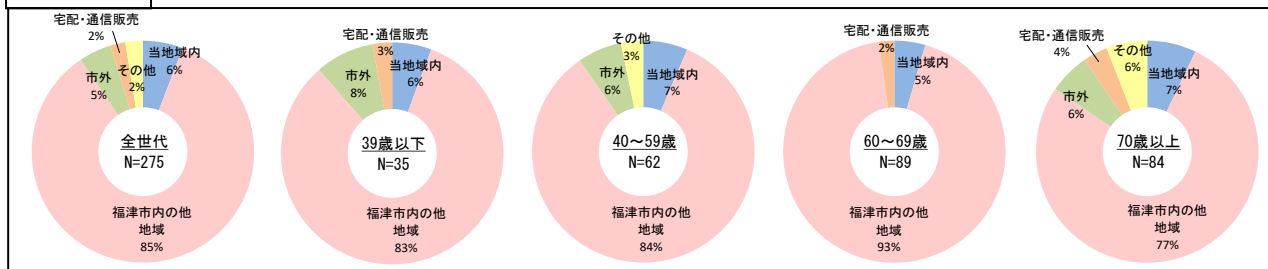
《世代別》

- 福間南地域・福間地域は、各世代で「当地域内」との回答が多い傾向にあります。
- 勝浦地域・上西郷地域では、「当地域内」との回答について、59歳未満で見られないものの、60歳以上で見られます。
- 上西郷地域では、「市外」との回答について、70歳以上で見られないものの、69歳未満で見られるといった世代間の差異が顕著に表れています。

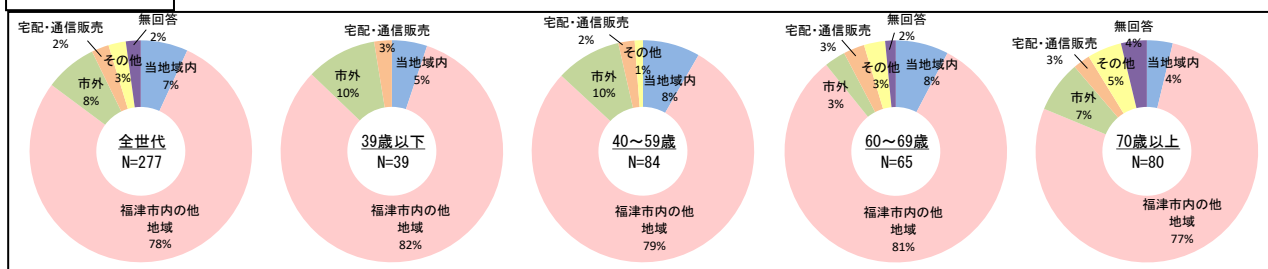


▲ 普段の買い物先（移動先）（世代別） —1/2

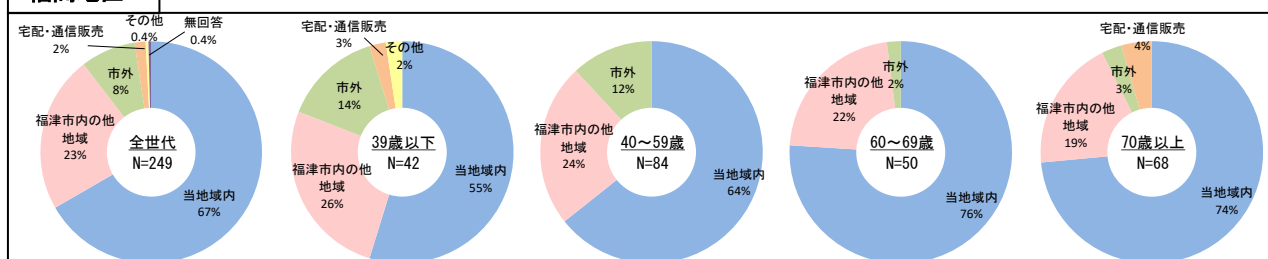
神興地区



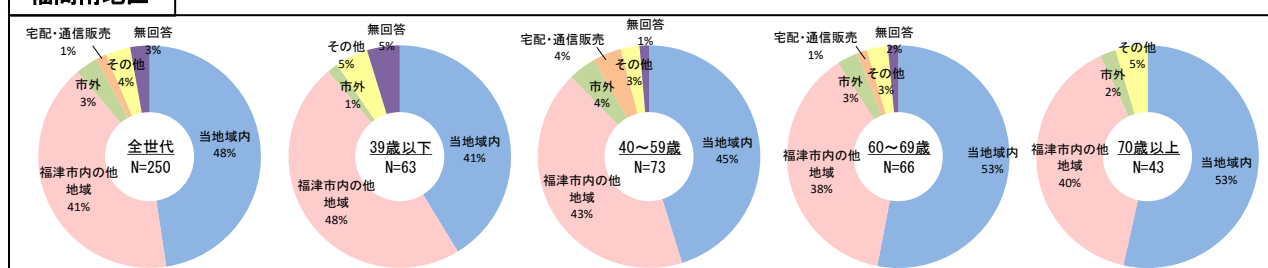
神興東地区



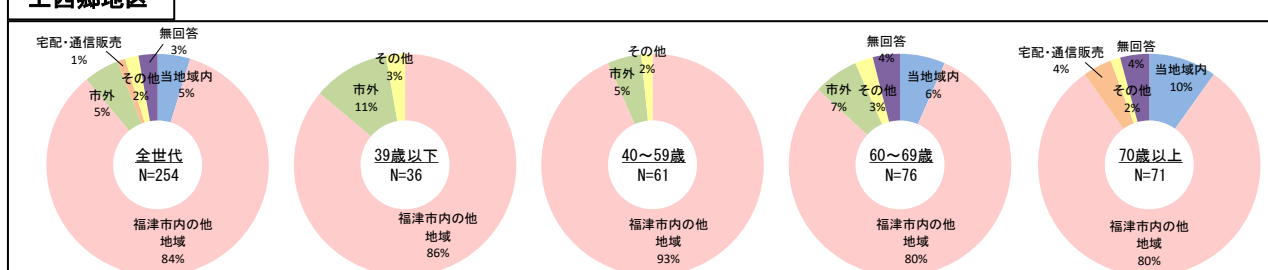
福間地区



福間南地区



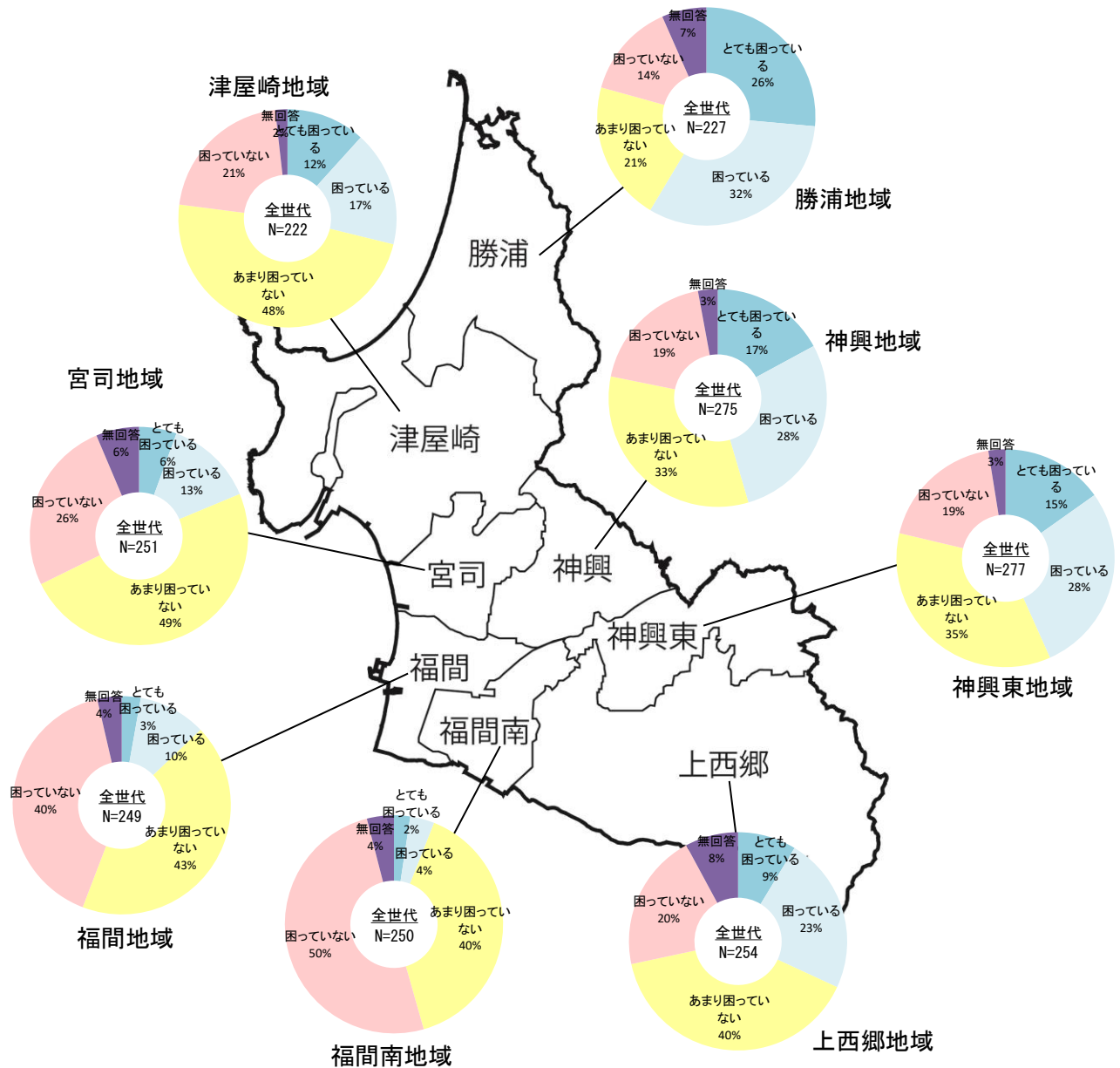
上西郷地区



▲ 普段の買い物先（移動先）（世代別）—2/2

②買い物をする場所について

・「とても困っている」・「困っている」との回答が最も多いのは勝浦地域、次いで神興地域・神興東地域・上西郷地域・津屋崎地域であり、約3～6割を占めています。

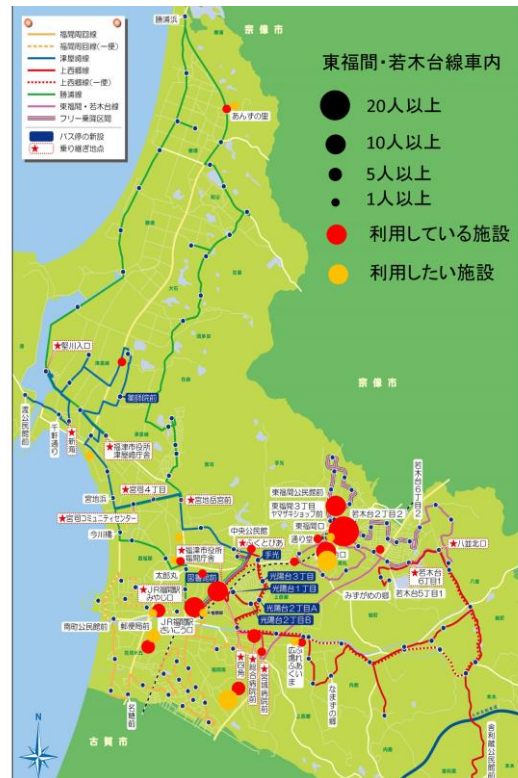
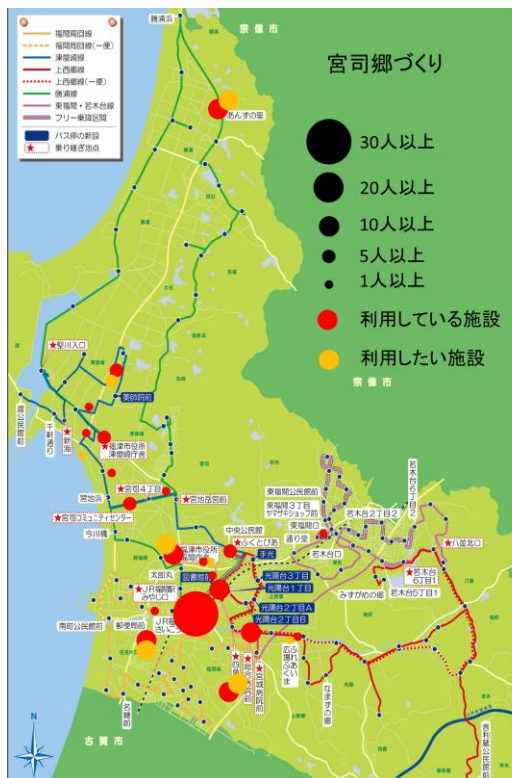
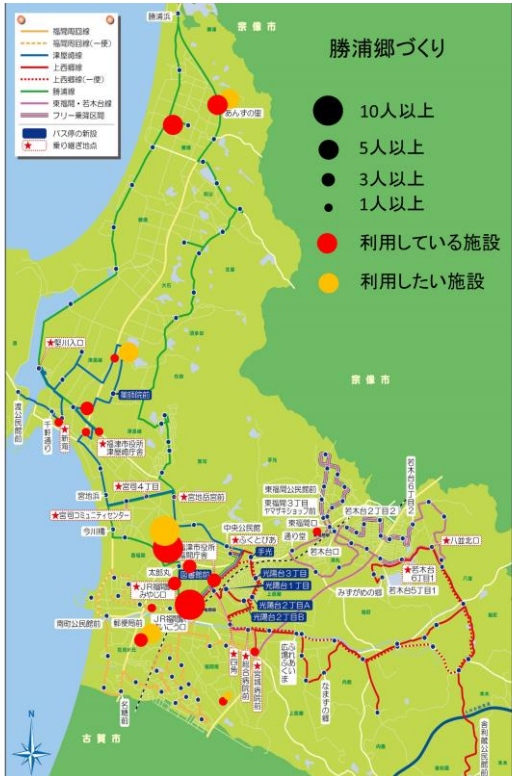


▲買い物をする場所

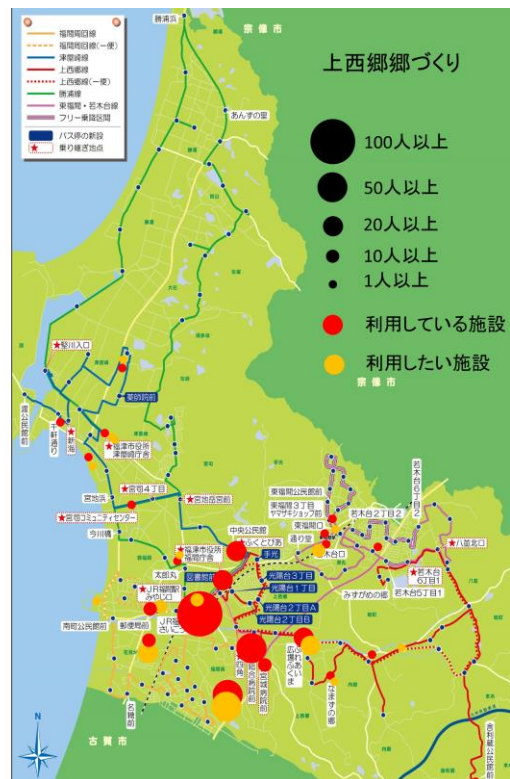
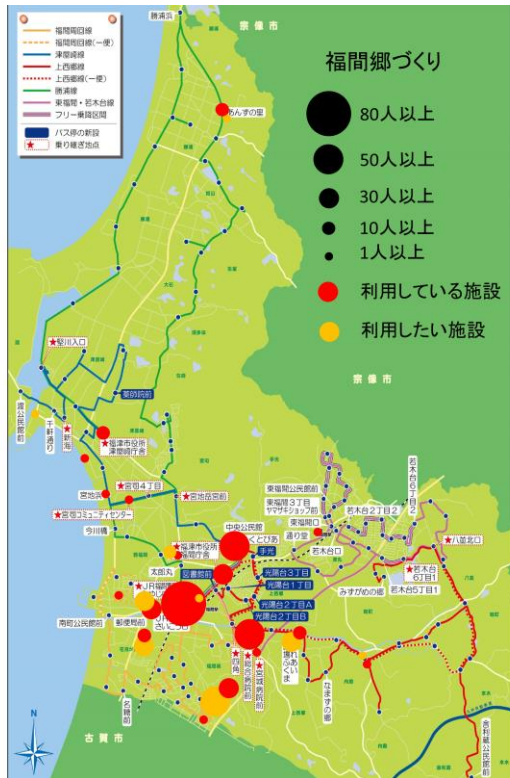
資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成29年3月/福津市)

(3) 日常の利用施設

- 日常生活において、「利用している」もしくは「利用したい」施設については、主に市街地部に立地している JR 福間駅・東福間駅やその周辺の主要施設、総合病院、ふくとぴあ、福津市役所、イオンモール等が多く挙げられています。



資料：ふくとぴアに関するアンケート

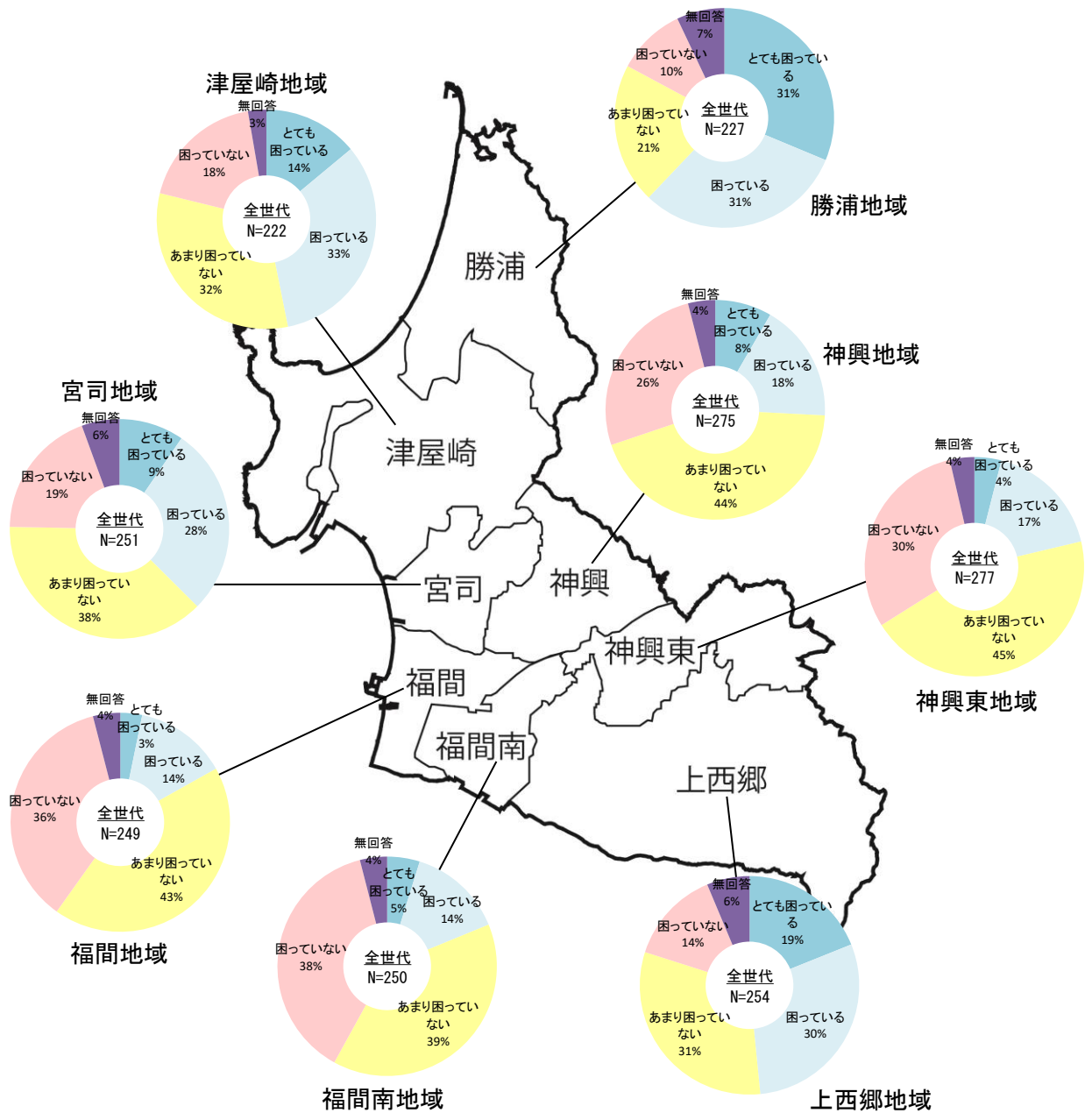


資料：ふくつミニバスに関するアンケート

▲ 日常の利用施設—2/2

(4) バスなどの交通の利便性

・「とても困っている」・「困っている」との回答が最も多いのは勝浦地域、次いで上西郷地域・津屋崎地域であり、約5~6割を占めています。



▲バスなどの交通の利便性

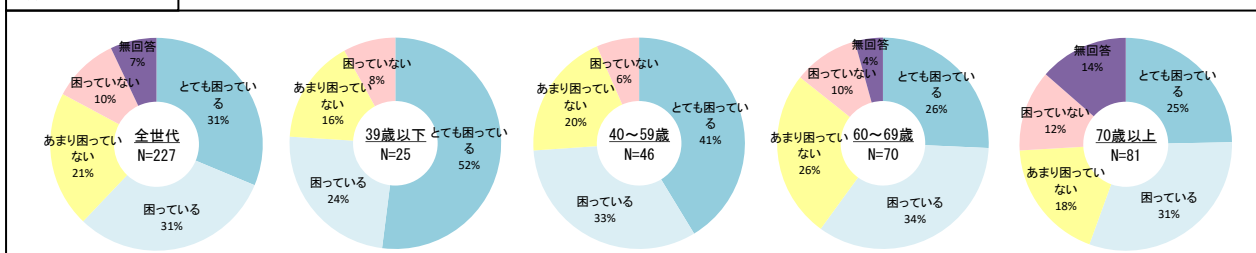
資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

《世代別》

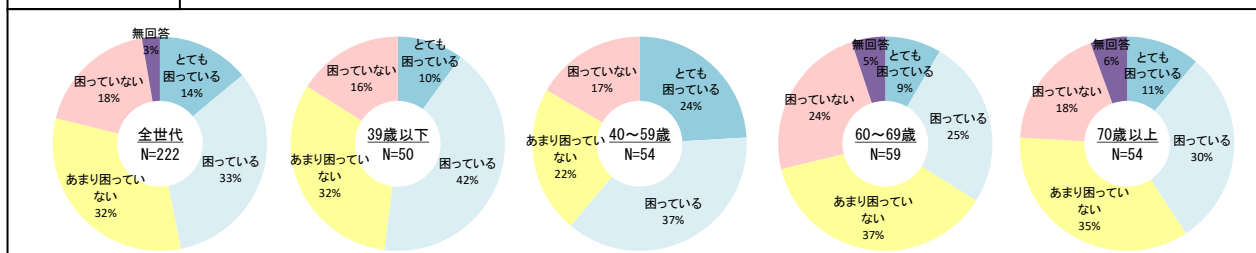
- 「とても困っている」・「困っている」との回答が多い勝浦地域・津屋崎地域・上西郷地域においては、60歳以上の「とても困っている」・「困っている」との回答率に対して、59歳以下の回答率が高くなる傾向にあります。
- 特に、勝浦地域では、60歳以上における「とても困っている」との回答が約3割に対して、59歳以下の回答が約4～5割と高く、世代間の差異が顕著に表れています。



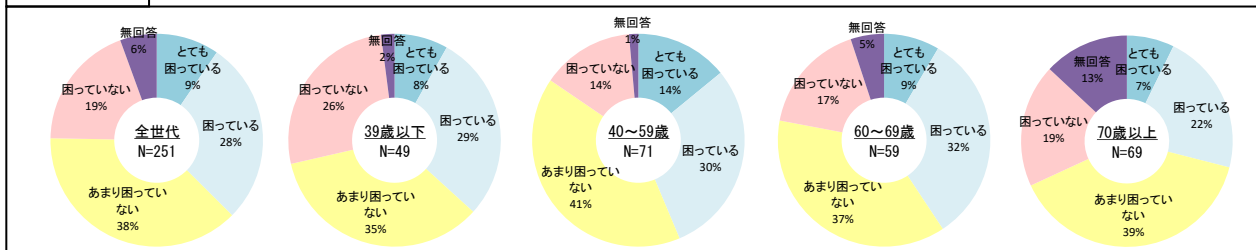
勝浦地区



津屋崎地区

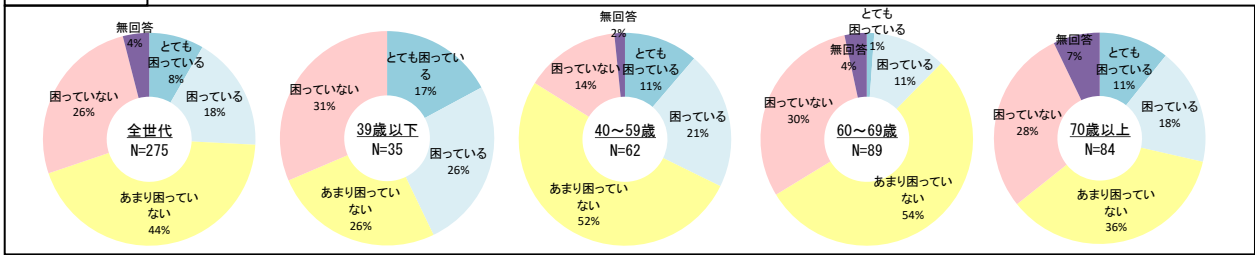


宮司地区

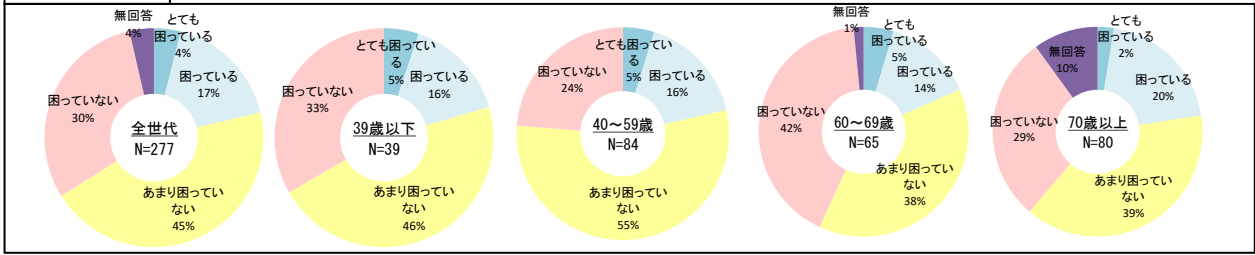


▲バスなどの交通の利便性（世代別）—1/2

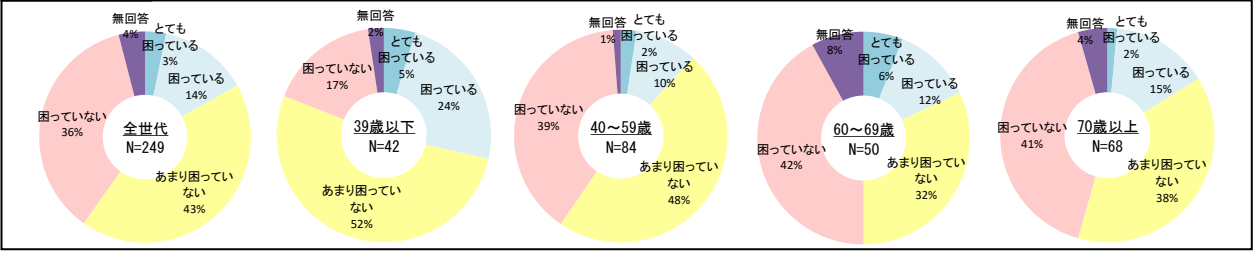
神興地区



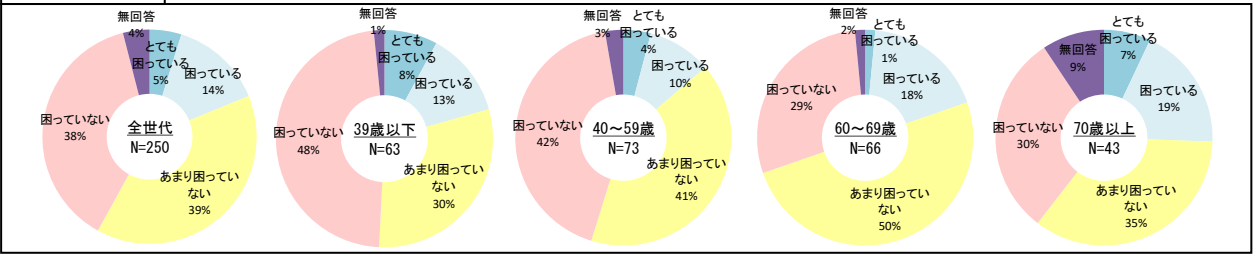
神興東地区



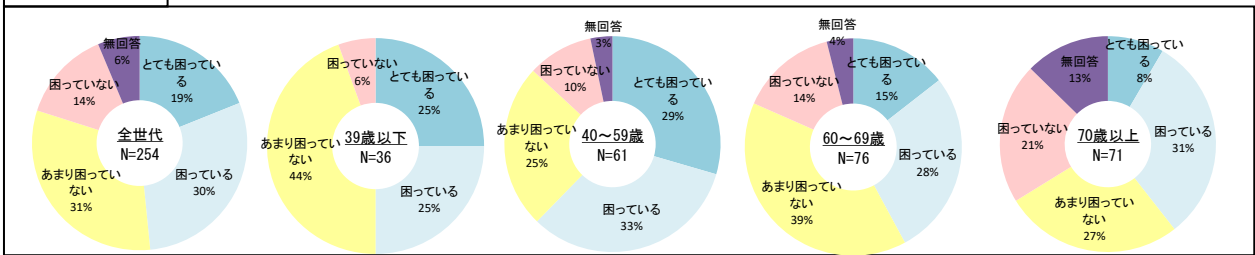
福間地区



福間南地区



上西郷地区

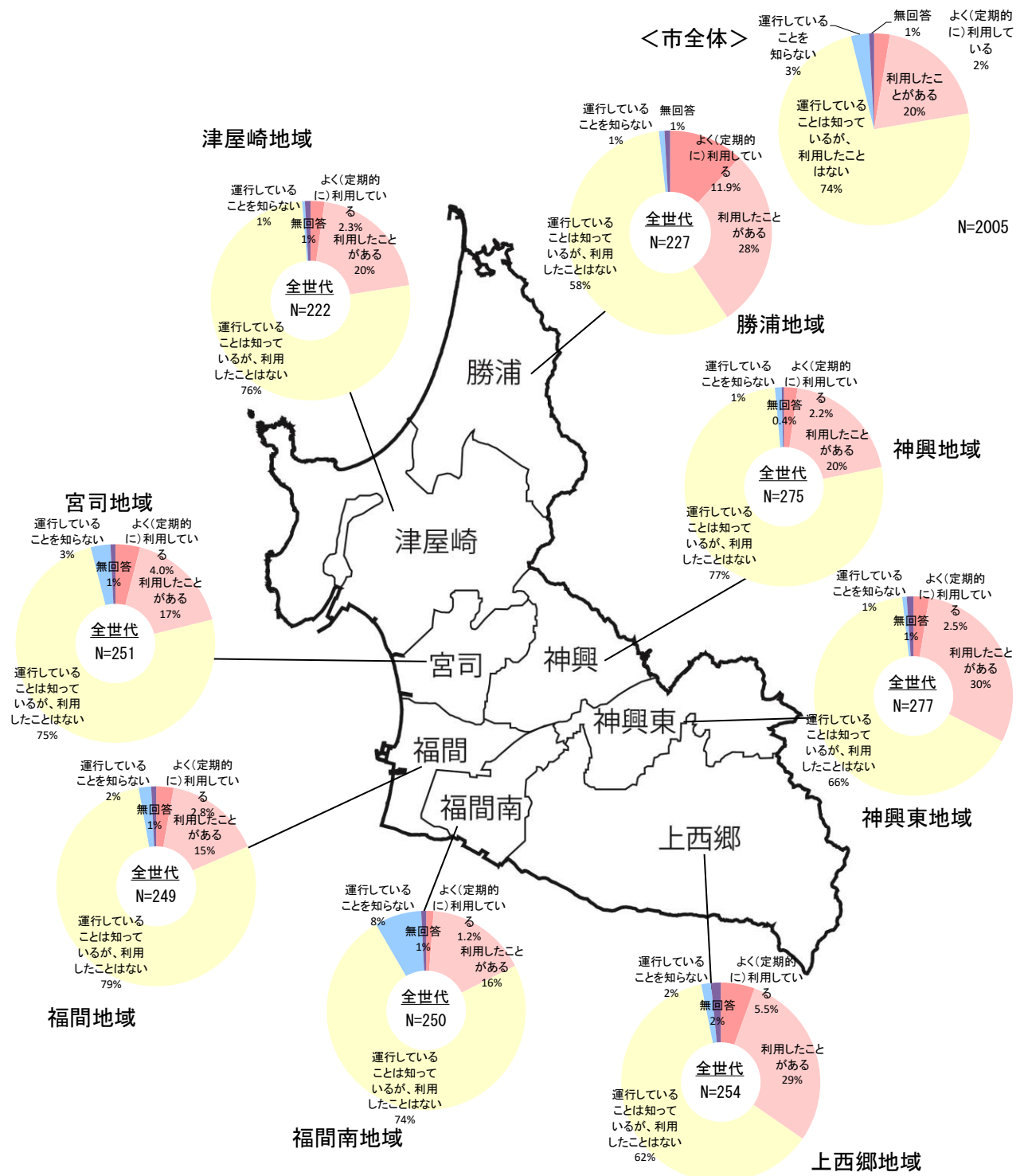


▲バスなどの交通の利便性（世代別）—2/2

(5) ふくつミニバスの利用状況・今後の利用予定・要望

①「ふくつミニバス」の利用状況

- ・「利用あり」との回答が最も多いのは勝浦地域であり、次いで上西郷地域・神興東地域です。
- ・上記以外の地域では、「利用あり」との回答が2割前後と低い状況です。

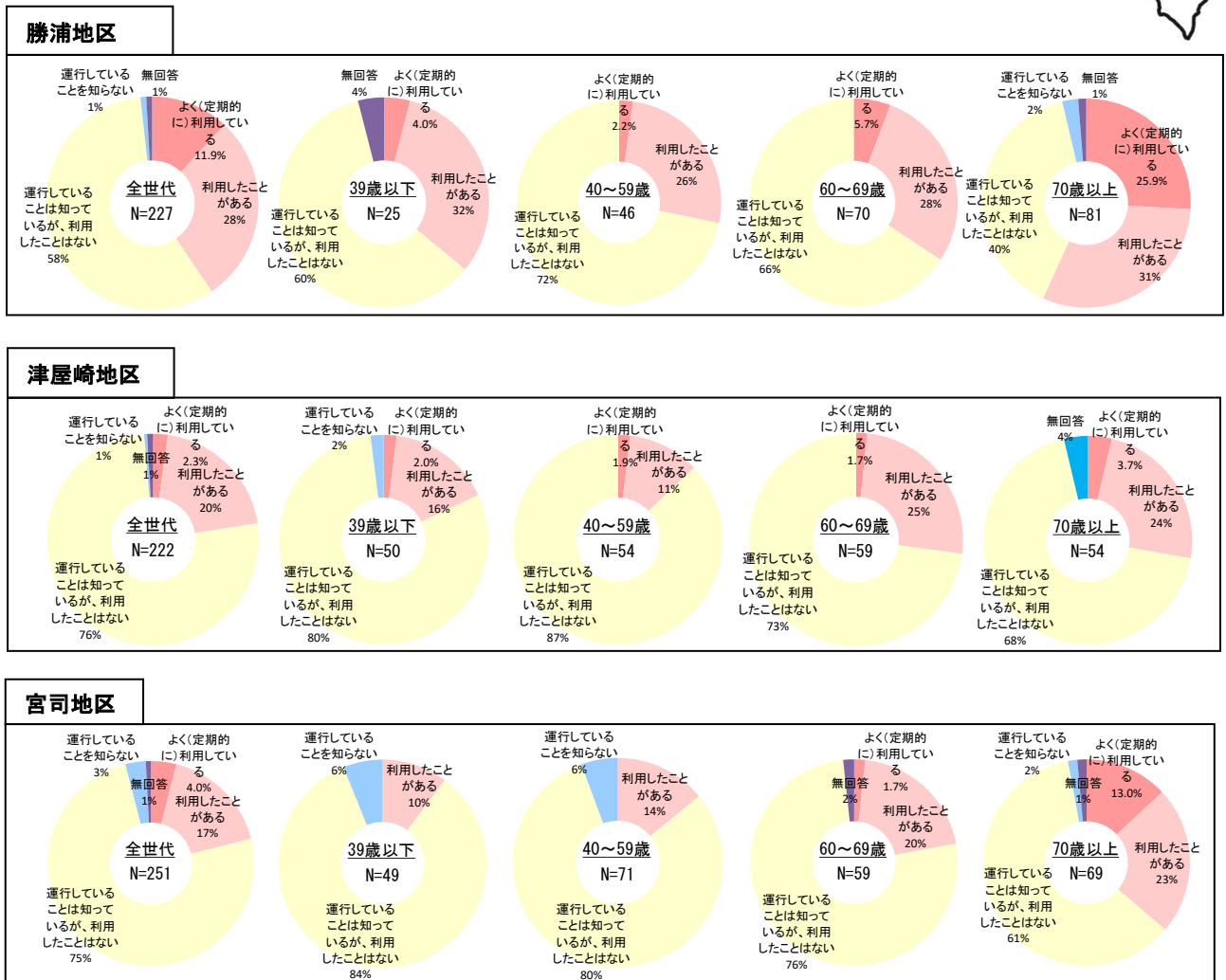


▲「ふくつミニバス」の利用状況

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成29年3月/福津市)

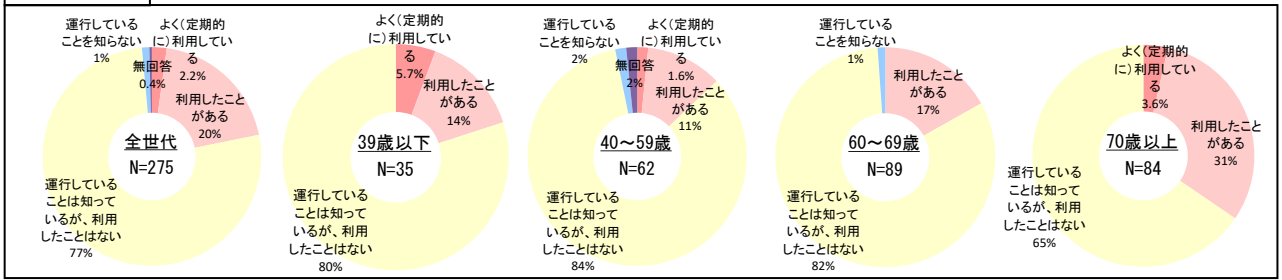
《世代別》

- 世代別に観た場合、各地域とも概ね 60 歳以上の高齢になるとともに、「よく利用している」・「利用したことがある」との回答が多い傾向にあります。
- 特に、勝浦地域・上西郷地域・神興東地域の 70 歳以上においては、約 5～6 割が「よく利用している」・「利用したことがある」と回答されています。
- 勝浦地域においては、39 歳以下における「よく利用している」・「利用したことがある」との回答が約 4 割であり、その他地域の同世代の中でも最も高くなっています。

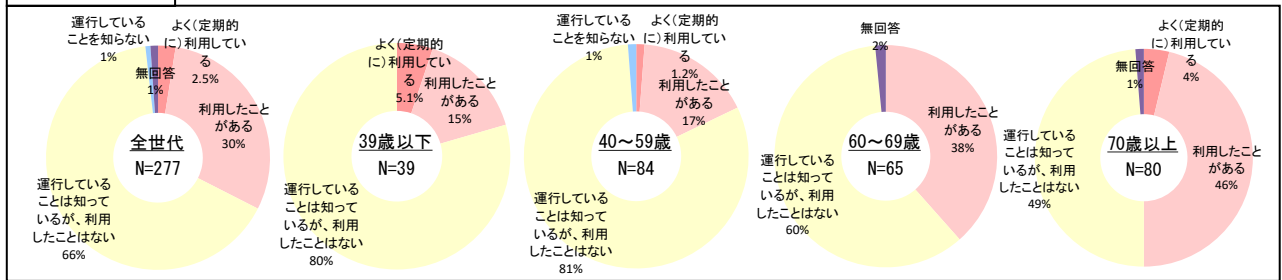


▲ 「ふくつミニバス」の利用状況（世代別）—1/2

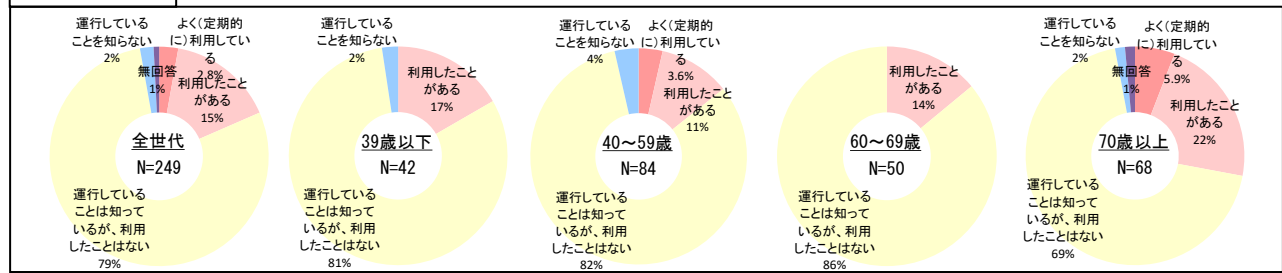
神興地区



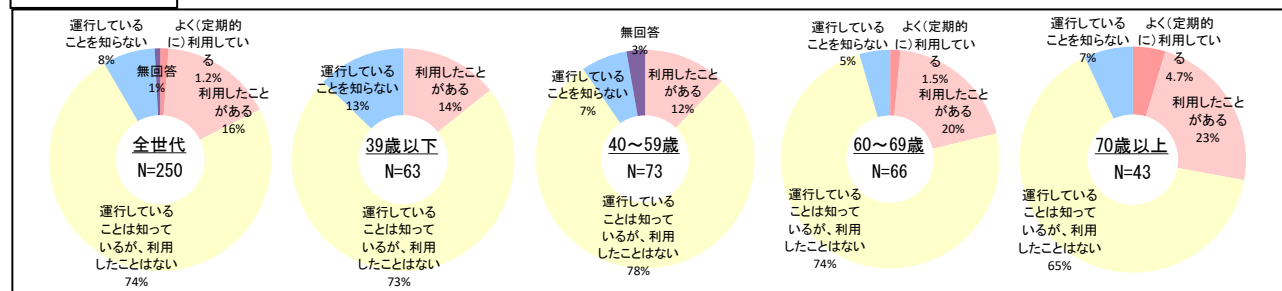
神興東地区



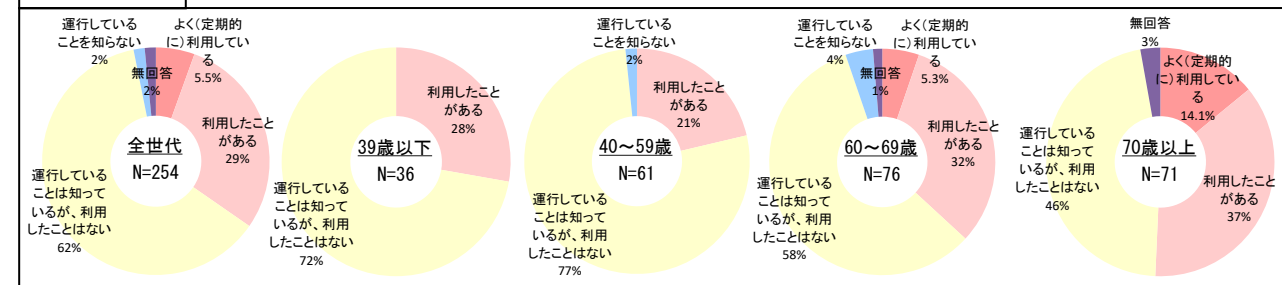
福間地区



福間南地区



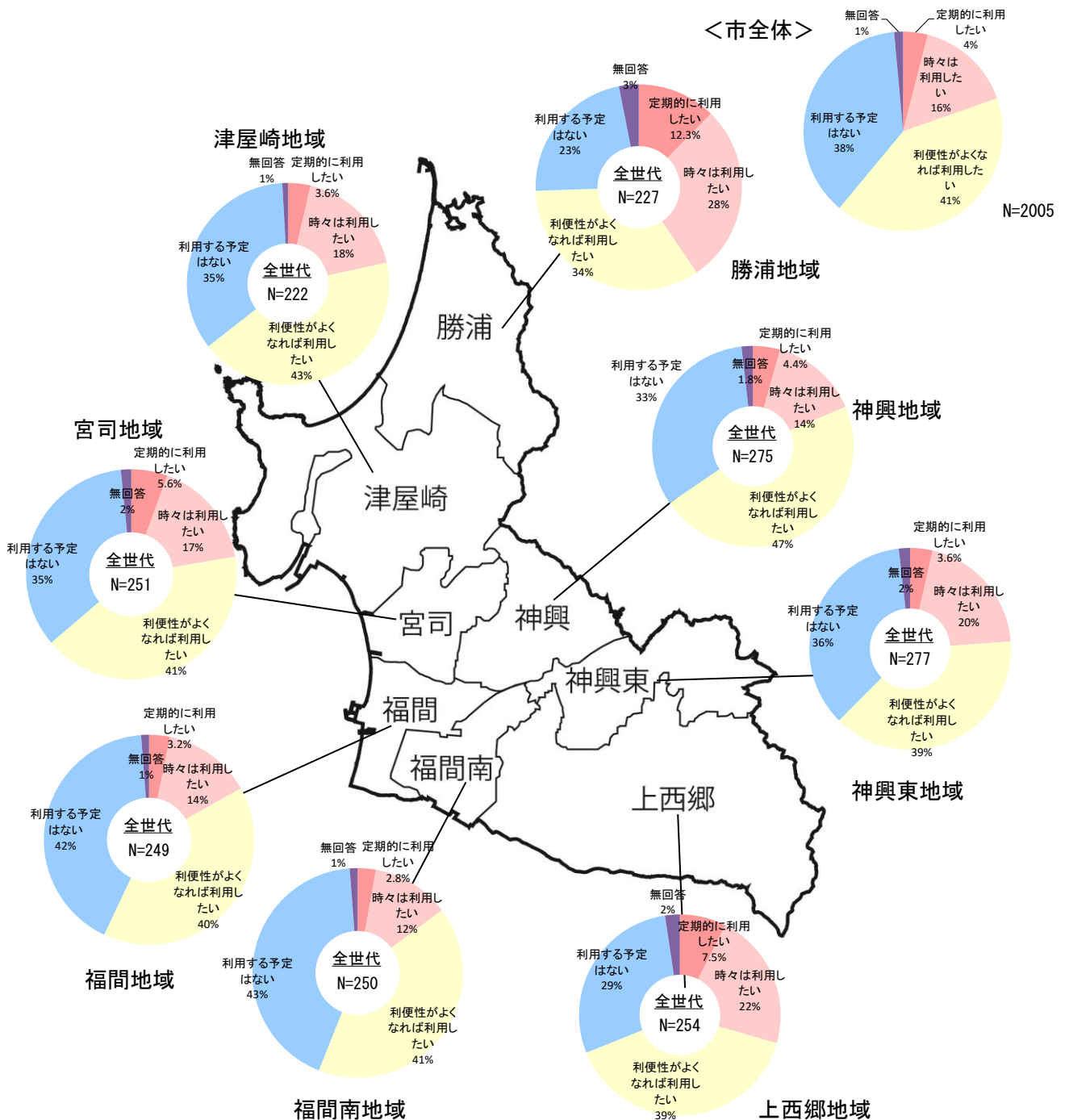
上西郷地区



▲ 「ふくつミニバス」の利用状況(世代別) —2/2

② 「ふくつミニバス」の今後の利用予定

- ・「定期的にご利用したい」・「時々ご利用したい」との回答が最も多いのは、勝浦地域で約 4 割、次いで上西郷地域の約 3 割です。
- ・勝浦地域を除くその他地域では、「利便性がよくなれば利用したい」との条件付き回答が約 4～5 割となっているものの、併せて「利用予定なし」との回答が約 3～4 割となっています。

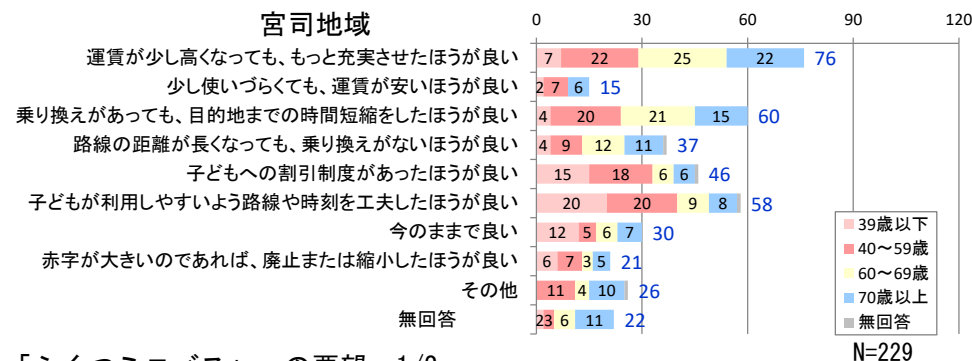
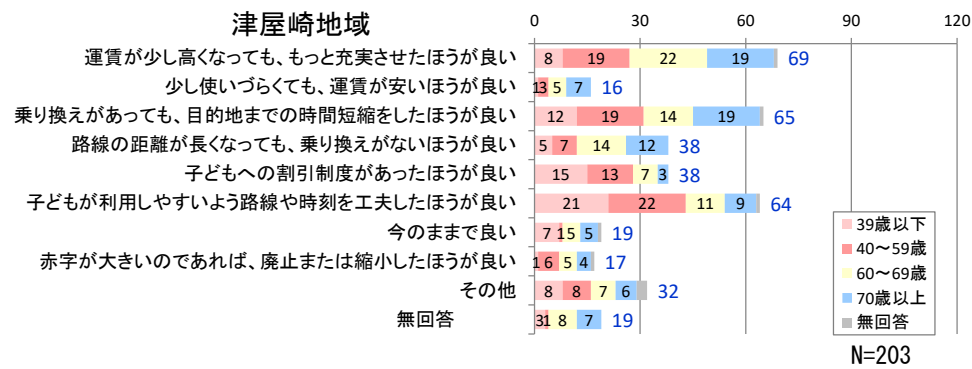
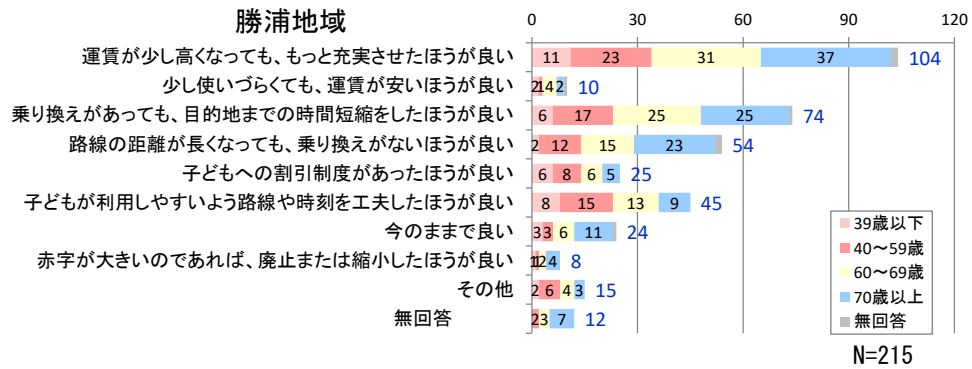
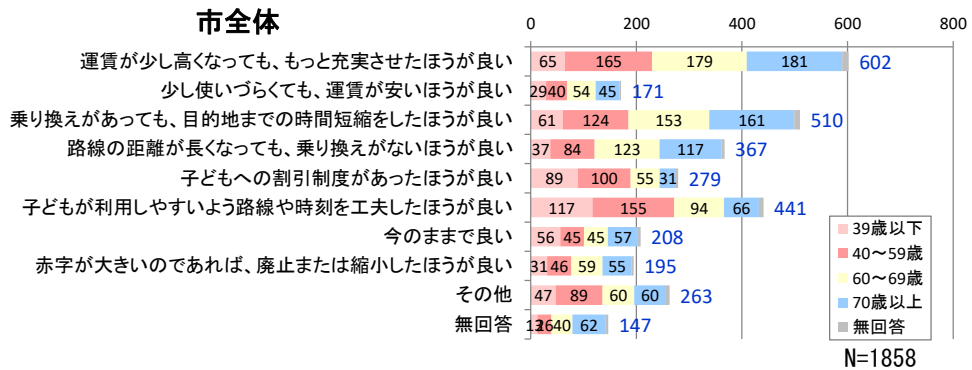


▲ 「ふくつミニバス」の今後の利用予定

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

③ 「ふくつミニバス」への要望

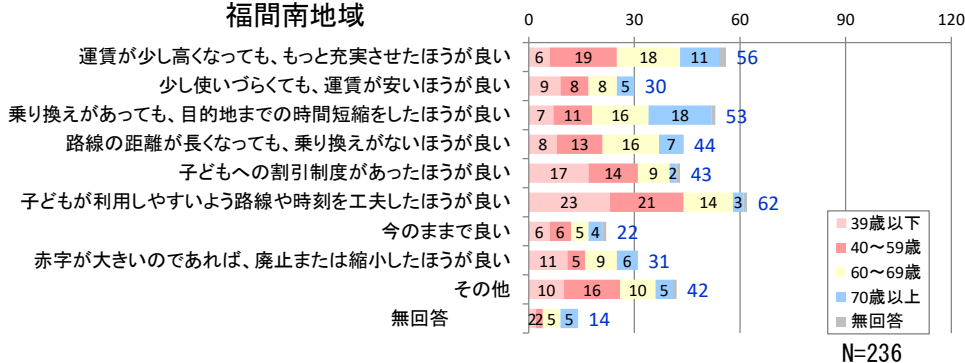
- 市全体では、「運賃が少し高くなっても、もっと充実させたほうが良い」・「乗り換えがあっても、目的地までの時間短縮をしたほうが良い」・「子どもが利用しやすいよう路線や時刻を工夫したほうが良い」との意見が多い状況です。
- 上記特徴は勝浦地域・津屋崎地域・上西郷地域等で顕著に表れています。
- 「運賃が少し高くなっても、もっと充実させたほうが良い」・「乗り換えがあっても、目的地までの時間短縮をしたほうが良い」は60歳以上、「子どもが利用しやすいよう路線や時刻を工夫したほうが良い」は59歳以下からの回答が多い状況です。



▲ 「ふくつミニバス」への要望—1/2

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果報告書(平成29年3月/福津市)

福間南地域



福間地域



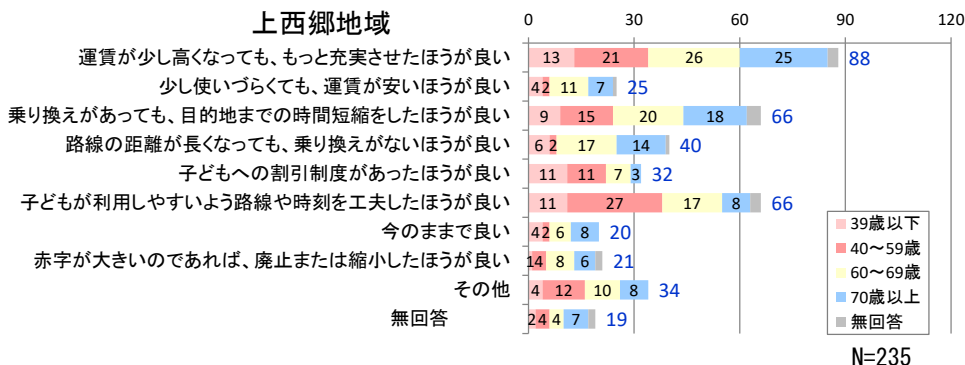
神興地域



神興東地域



上西郷地域

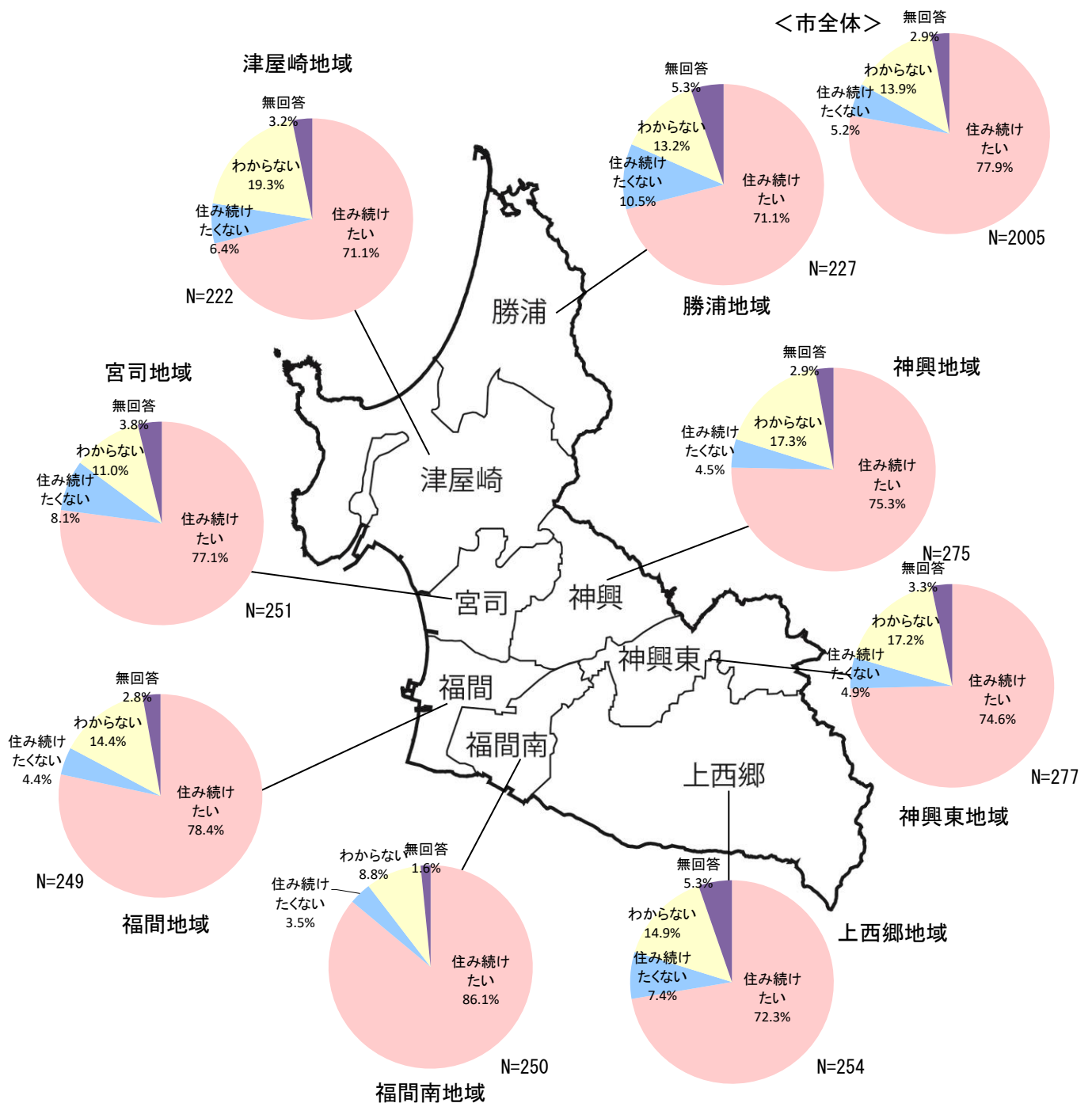


▲「ふくつミニバス」への要望—2/2

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果報告書(平成29年3月/福津市)

(6) 定住意向

- ・「住み続けたい」との定住意向は市全体で約 78%です。
- ・地域別にみた場合、福間南地域が約 86%、福間地域が約 78%となっており、最も定住意向が低い勝浦地域・津屋崎地域がともに約 71%となっています。
- ・住み続けたくないとの回答は、勝浦地域が最も高く約 11%、次いで宮司地域が約 8%となっており、定住意向の高い福間南地域・福間地域がともに約 4%と最も低くなっています。



▲定住意向

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果
報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

